

2026年度 夏期ワークショップコース一覧

実習日程：2026年8月31日(月)～9月4日(金)

NO	コース名	コース概要	実習内容	実習場所	職場	対象系統	必須要件	歓迎要件
C1	生成AIで読み解く！データドリブン意思決定シミュレーション	コーポレートシステム課は、経理・人事・総務などのB2C業務を支えるシステム群を、企画から運用保守まで一気通貫で扱う部署です。基幹システムに蓄積された膨大な業務データを、経営判断に活かせる「意思決定の燃料」に変えることが、これからのコーポレートITの重要な役割です。しかし、かえって、システムから生まれるデータを使って、組織の意思決定スピードを上げる仕事です。 今回のワークショップでは、ゲーム内でデータ(売上、動数、経費など)と生成AIを駆使し、経営層や現場からの問い(例「某期の固定費をどう削減すべきか」)にチームで答えるデータ分析のシミュレーションを行います。Databricksを用いて、「AIに何を分析させるか」「AIの出力をどう吟味するか」という問いの設計力と、データドリブンな意思決定支援の実務を体験していただきます。	①生成AIによるデータ分析の手法と当該のデータ活用基盤の仕組みを学ぶ。 ②問いに対し、仮説を立ててデータを探索する。 ③生成AIに分析・可視化・示唆抽出を行う。 ④提案としてプレゼン資料にまとめ報告会を実施する。	本社（イノベーションセンター）	1 ITソリューション本部/エンタープライズシステム部/コーポレートシステム課	情報系;	特になし	データ分析とPythonでのコーディング経験
C2	映像製品のアフターサービス	お客様に安心して製品を使って頂けるよう、当課では新製品サービス体制の計画、サービス品質の管理、顧客満足施策の企画などを行っています。一般的な修理業務フローに加え、Nikonがどのようにお客様満足を高めているか、活動内容を理解頂きます。	カメラレンズ修理体験 修理マニュアルの作成	本社（イノベーションセンター）	映像事業本部/マーケティング部/サービス計画課/第一係	電気;電子系;機械系;	特になし	Nikonの映像製品に興味ある方
C3	各社ミラーレスカメラの画質比較	カメラの開発中に行っている画像評価を実際にカメラに触れながら体験していただきます。各社最新のミラーレスカメラの画質やAF性能の違いが分かるかと思えます。	①カメラの基礎に関する説明 ②実際にカメラで学ぶことを撮影体験 ③撮影した画像の見た方、動画の編集方法の説明 ④自身が撮影した画像を確認、動画を編集 ⑤画像の確認結果、編集した動画をまとめた報告会で発表 ⑥座談会	本社（イーストサイト）	映像事業本部/映像事業部/品質保証部/第一品証課	機械系;電気;電子系;情報系;物理系;化学系;バイオ系;数学系;	特になし	特になし
C4	実写撮影で学ぶカメラ開発評価体験	当課では、ミラーレスカメラのAF性能、画質、操作性、動画性能などを、実際の撮影環境で検証・評価し、製品開発へフィードバックする業務を担当しています。当社機だけでなく他社機との比較も行いながら、カメラの総合的な性能を多角的に評価しています。 今回のワークショップでは、当社および他社のミラーレスカメラや超望遠レンズなどのプロ向け機材を使用し、スポーツや人物などの被写体を実際に撮影しながらカメラの性能評価を体験していただきます。撮影後は結果を整理し、レビューやフィードバックの発表も行い、カメラ開発における評価業務の流れを体験していただきます。	①カメラ開発における評価業務の役割や、実機評価の基本的な流れについて説明 ②撮影テストの進め方、評価観点、データ整理やレポート作成のポイントについて説明 ③実際にカメラレンズを用いた撮影テストとデータ評価の体験 ④撮影結果の整理、報告レポート作成、報告会での発表	本社（イノベーションセンター）	映像事業本部/映像事業部/開発統括部/第二開発部/第三開発課	機械系;電気;電子系;情報系;物理系;化学系;	・レンズ交換式カメラなどのカメラを使用した写真または動画撮影の経験があり、撮影から編集まで行ったことがある方 ・基本的なカメラ設定（AF、露出、ホワイトバランス、カスタムボタン設定など）を調整した撮影経験がある方	・設定変更や撮影条件の違いによる画質やAF性能の差を観察・指摘ができる方 ・動画編集ソフト（DaVinci Resolve、Premiere Proなど）の基本操作ができる方 ・海外ユーザーを想定した英語での基本的なコミュニケーションができる方 ・屋外や長時間の撮影に対応できる体力と行動力がある方
C5	FPDアフターセールスアイテム開発のプロセス体験	アフターセールスアイテム開発のプロセスを実体験できる！ 私たちは装置を納入し日々の稼働をサポートする中で、お客様のニーズに寄り添いながらお客様との信頼を築きつつ期待を超える価値を届けることを目指して日々業務に取り組んでいます。これがアフターセールスです。このワークショップでは、FPD装置の基礎から学びつつ、アフターセールスアイテムがどのように生まれるのかを実体験できます。現地法人へのエンジニアリングアイテム企画など、実際の仕事に近いプロセスを通して、「お客様の困りごとをどう価値に変えるか」を考えてもらいます。エンジニアリング視点だけでなく、お客様目線で価値を創る仕事に興味がある方、ぜひ私たちと一緒に挑戦してみよう！	①FPD装置概観の紹介②装置見学③実習(アフターセールスアイテム開発のプロセス体験)④レポート作成、報告会	本社（イノベーションセンター）	精機事業本部/ビジネス推進統括部/サービス戦略部/ASI技術課	機械系;電気;電子系;情報系;	特になし	設計に留まらず、実際に稼働している製造装置の課題に向き合い原因分析から解決策の検討まで行う技術的な業務に挑戦してみたい方。また、一つの専門分野にこだわらず、幅広い知識を身につけながら新しい機能や価値の創出に意欲的な方を歓迎します。
C6	FPD装置における振動抑制技術の開発体験	TMD(チユンド・マス・ダンパー)の開発体験を通して振動問題に関する一連のプロシーナ方法を学ぶことができます。FPD露光装置の機構設計/開発を体験し、二つの疲労周知を覚えてもらうことができます。	TMD(チユンド・マス・ダンパー)設計/CAE解析/MATLAB/振動実験	本社（イノベーションセンター）	精機事業本部/FPD装置事業部/第一開発部/第四開発課	機械系;	特になし	機械系4力学の知識
C7	ITサポートシステム開発設計体験	システムについての開発設計を体験いただくことができます。実際にシステム開発の流れを経験していただき、仕様書を作成いただくことで、現場のエンジニアがどのように仕事を進めているのか、その雰囲気や醍醐味を感じていただきたいと思います。	①半導体露光装置の運用、およびサポートシステム紹介・説明を聞いて仕組みを学ぶ ②システムエンジニア体験として、要望整理から要件定義書、仕様書を作成し、報告会を行う ③要望整理や要件定義の検討をサポートするワークショップ ④若手社員との座談会	熊谷製作所	精機事業本部/半導体装置事業部/サステイニング技術戦略室	情報系;	Windows操作を行えること。	システム開発に興味があること。
C8	半導体露光装置 稼働課題解決プロセス体験	半導体露光装置 稼働課題解決プロセスを体験しよう。 史上最も精密な装置と言われる半導体露光装置。このインターンシップでは、その半導体露光装置の稼働課題の解決プロセスを、半導体露光装置の最先端技術に触れながら体験することで、課題解決を通じて、そのやりがいを実感することができます。	①半導体露光装置紹介、工場見学 ②稼働課題解決プロセスの紹介 ③稼働課題解決プロセス実習 ④レポート作成、報告会	熊谷製作所	精機事業本部/半導体装置事業部/開発統括部/技術開発部/W/ワークコリアサポートセンター	電気;電子系;	監督者の注意を守り、安全に配慮した行動力のある方	パワーポイントを使用した資料作成経験 Excel使用経験 モノづくり経験
C9	半導体露光装置の組立、光学調整体験	私たちの職場では、半導体製造装置の組立と精度を出すための調整を行っています。世界でも最も精密な装置がどのように組みあがって行くか？実際の現場見学や製品のゲームを使用した調整工程など、実際に体を使って体験します。	①工場見学、安全ルールに関する説明 ②ステージユニットの組立体験 ③レンズ拭き、レンズ組込の体験 ④レーザーを使った光学調整、顕微鏡を使った精度調整の体験 ⑤座談会、レポートまとめ、Q&A。	熊谷製作所	精機事業本部/半導体装置事業部/生産統括部/製造部/MD課	情報系;	作業監督者の指示に従い、安全配慮ができる方。	自分の手先を使う精密なモノづくりを通じて、社会にインパクトを与えたいと考える方。
C10	光学顕微鏡の品質保証、検査、修理体験	メーカーにおける「品質保証」という業務は、言葉としては分かりやすい一方、実際の業務は多岐にわたる、具体的なイメージが掴みにくいものかもしれません。本コースでは、光学顕微鏡製品について、信頼性試験や製品検査、カスタマーサポートなどの品質保証業務の中からその一部を体験していただくことで、顕微鏡の製品理解と共に、品質保証業務が理解できるコースとなります。顧客に近い領域で製品価値を生み出す「品質保証」の意義を感じてもらえなくないと思います。	・製品説明および品質保証業務に関する説明 ・業務体験（信頼性試験、製品検査、修理サービスなど）	本社（イーストサイト）	ヘルスケア事業部/薬事・品質保証部	機械系;電気;電子系;情報系;	特になし	特になし
C11	フラットパネルディスプレイ向けガラス研削技術の概要体験	ガラス事業室では、フラットパネルディスプレイ（FPD）用のガラス基板の製造、販売を行っています。その中で技術課は、生産設備の維持管理や製品の生産性向上、新製品の開発などを担当しています。身近な製品であるPC、テレビ、スマートフォンなどにFPDは幅広く使用されていますが、今回のワークショップでは、FPDを量産する際に用いられるガラス基板の研削技術に関する基礎知識と小型機による実技を通じてサンプルの研削、計測、検査について取り組んでいただきます。業務を通して、FPD用ガラス基板が実社会で使用されている製品に役立っていることを体感していただきます。	①ガラス基板の生産工程を見学する。 ②小皿装置を用い、サンプルの加工工程を行う。 ③3Dプリンタを使用した治工具の作成を行う。 ④サンプル計測、検査を行い、データまとめる。 ⑤成果をプレゼン資料にまとめ、報告会を実施する。	相模原製作所	ガラス事業室/製造部/技術課/第一技術係	機械系;	理系全般	①ディスプレイを製作技術に興味がある方 ②材料加工に興味がある方